



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

# 大阪はいつから「おもしろく」なった？ 笑都大阪の誕生物語

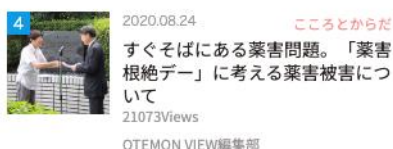
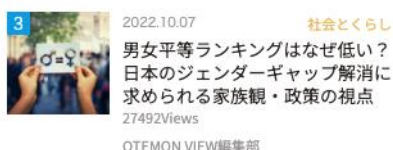
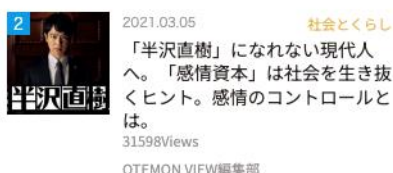
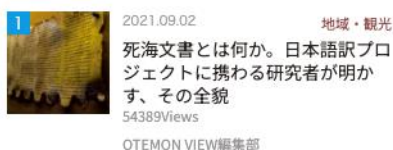
## 追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪市中央区、理事長：川原俊明)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

## OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。



OTEMON VIEW 人気記事ランキング

## ニュースを教育・研究の視点から

今や全国区となった「なんでやねん」「知らんけど」といったフレーズ。大阪弁で話すお笑い芸人の活躍もあって「笑いといえば大阪」のイメージがもはや定番化していますが、このイメージはいつどのように生まれ、出来上がったのでしょうか？今回は、日本近現代文学が専門で、追大の上方文化笑学センター研究員でもある佐藤貴之講師と、文学作品や過去のメディア分析から「おもしろい大阪」のイメージのルーツに迫ります。

(以下は主なポイント)

## 大阪は最初から「おもしろい大阪」だったわけではない！？

- 文学史上の記録では、この100年の話だった
- つくられた「おもしろい大阪」は放送の電波に乗って
- ラジオで広まった大阪の漫才と大阪人のイメージ
- 「標準的な大阪弁」をつくれ！
- テレビの登場で「おもしろい大阪」定着へ
- 大阪芸人の東京進出、繰り返される漫才ブームでイメージはより強固に

## 昨今の「方言のコスプレ化」が示すもの

- ビジネス関西弁芸人も！？大阪弁はもはやキャラ設定の一部に

## 大阪のおもしろさは、文化の蓄積があってこそ

- 商人と芸能の町、大阪が受容してきた歴史にふれる

記事本体: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/2885/>



佐藤 貴之 講師(本学文学部) 専門: 日本文学、近代文学、笑い

この資料の配付先: 大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西